

科目	単位	時間	履修学年	講師名
暮らしを支える看護Ⅱ	1	30	2	北島 昭弥 ☆佐藤 真由美
ねらい	地域・在宅看護の対象と看護活動の基盤となる概念を理解して、地域における看護活動につなげる。地域に暮らす人々の健康を守る看護について、深く理解し、看護活動につなげる。			
回数	授業内容			
1・2回目 (北島)	1. 地域・在宅看護の概念 (1) 地域と生活・地域と在宅看護の背景・基盤 (2) 地域療養を支える在宅看護の役割・機能 (3) 地域・在宅看護を展開するための基本理念			講義
3・4回目 (北島)	2. 在宅療養者と家族の支援 (1) 地域・在宅看護の対象者 (2) 在宅看護の対象者と在宅療養の成立要件			講義
5回目 (北島)	3. 地域包括ケアシステムと多様な生活の場における看護 (1) 療養の場の移行に伴う看護 (2) 地域包括ケアシステムにおける多職種の役割・連携			講義
6・7回目 (北島)	4. 地域療養を支える制度 (1) 社会資源の活用 (2) 介護保険制度・生活保護制度 (3) 障害者に関連する法律・難病法 (4) 子どもの在宅療養・権利擁護			講義 GW
8・9回目 (北島)	5. 在宅療養を支える訪問看護 (1) 訪問看護制度の特徴 (2) 在宅ケアを支える訪問看護ステーション			講義
10～14.5 回目 (佐藤)	6.健康行動理論等の理解と活用 (1) 健康信念モデル (2) 自己効力感 (3) 変化のステージモデル (4) ソーシャルサポート (5) ストレスとコーピング			講義・演習
15回目	終講試験 (45分)			試験
教科書	ナーシンググラフィカ 在宅看護論① 地域療養を支えるケア (メディカ出版) ナーシンググラフィカ 在宅看護論② 在宅療養を支える技術 (メディカ出版) 系統看護学講座 専門 成人看護学総論 成人看護学1 (医学書院)			
評価方法	筆記試験 (1時間【45分】):100点 北島:60点(25分) 佐藤:40点(20分)			
備考				